

市報 やまぐち

2014

8/1

August

No.212

Webサイト <http://www.city.yamaguchi.lg.jp/>
e-mail koho@city.yamaguchi.lg.jp

20 中原中也記念館
開館 20 周年

早期復旧につながった皆の思い
〜 8月23日 山口線全線運転再開! 〜

P.2

グラウンド芝生化へ、モデル事業始まる

早期復旧につながった皆の思い

～ 8月23日 山口線全線運転再開！ ～

昨年7月28日の豪雨災害により一部区間が運休した山口線。生活で利用していた市民の皆さんだけでなく、観光客やSL「やまぐち」号のファンも運転再開を待望していました。

この度、当初よりも早く再開を果たすことになった山口線ですが、背景には、多くの皆さんの支援や活動がありました。今回は、その関係者や地域の方がすすめてきた取り組みなどをお伝えします。

■問い合わせ

観光課 ☎ 083-934-2810、 交通政策課 ☎ 083-934-2729



過去に例を見ないほどの被災

記憶に新しい、昨年7月の豪雨災害。特に阿東地域は、甚大な被害に遭い、阿武川にかかる鉄道橋梁が3カ所にわたり流失し、山口線の地福駅～津和野駅間が運休となりました。

「甚大な被害ではありましたが、多くの方の期待に応えて一日でも早く復旧をしなければと、再開に向けて尽力する日々でした」と話す隅中さん。関係自治体や、利用者、ファンからの声にも後押しされ、被災から約1年という早さで全線が再開することになりました。

地域の強い思い

湯田温泉や阿東の観光果樹園などをつなぎ、観光資源としての顔も持つ山口線。昨年11月2日～3日には、SL「やまぐち」号の一部区間の運転を再開しました。その際、沿線地域の方が再開を歓迎し乗客へのおもてなしの取り組みがなされ、特に地福駅では、被災された地域にも関わらず多くの住民の皆さんが参加していました。地福駅でのおもてなしに参加した高田さんは、「SLが走ることで、地域も元気になるんです」と、山口線と地域に対する思いを語られました。

市民の生活にも大きく影響

被災により一部区間が運休になって以降、山口線を利用していただいていた周辺住民の生活は一変しました。息子さんが徳



NPO法人ほほえみの郷トイトイ
高田新一郎事務局長

interview

11月の運転再開では、地福地域づくり協議会と地福ほほえみの郷運営協議会が連携し、SLを“阿東地域復興のシンボル”として、一緒に地域を盛り上げよう取り組みました。当日は、伝統芸の演奏や地元の食などでもてなし、乗客から「こんなに温かく迎えてもらって嬉しい」と言ってくれ、大変好評でした。乗客の笑顔を見ると、とても嬉しいです、やりがいを感じます。今後も地域一体となって、山口線を支えていきたいですし、それが地域活性化にもつながればいいと思っています。



西日本旅客鉄道株式会社 山口地域鉄道部
隅中英明部長

interview

これまで復旧作業では、関係自治体と確認や協議をしながら連携して進めてきました。特に被害の大きかった阿武川流域の橋梁流失については、山口県から、迅速な復旧費用の措置を行っていただきました。また、地福駅では、振替代行バスの乗換駅となった際に、代行バス待機場所の提供をお願いするなど、地元の皆さんの協力により運営ができました。本当に皆様のご支援とご協力に感謝しております。運転再開に向けて、今後も関係自治体との連携を密にしながら、全力で復旧工事に取り組んでまいります。





【私たちにとってかけがえのない山口線】

山口線は、生活面・観光面において、非常に重要なものです。1日でも早い再開を願い、市では、早期運転再開・SL「やまぐち」号の一部区間運転をJR西日本に要望し、その後迅速に対応いただきました。SL「やまぐち」号が運休した際、運休を惜しむ多くの観光客の声をお聞きしましたが、それ以上に市民の皆さんにとっては、大事なものを失ったような寂しさを感じられたのではないのでしょうか。一方、11月の一部区間運転再開の際には、沿線地域をあげて手を振るなどのおもてなしをされ、乗客の方だけでなく、地域の方も一緒に楽しまれ、参加された方々の印象に強く残ったものと思います。

【皆の思いを一つに】

沿線地域では、山口線ならではの魅力ある取り組みをすすめており、市はその取り組みを支援しています。再開日は、山口線全線を走る列車やSL「やまぐち」号と乗客を歓迎するイベントが実施されますので、1人でも多くの方に歓迎イベントに参加していただきたいと思います。



佐駅から通学していたという小野村さんも、山口線の全線再開を心待ちにしていた一人。「運休になってから、息子が通学するためには、家から約20km離れた地福駅まで行かなければいけなかったため、駅まで送り迎える毎日でした。特に雪が降った時は一苦労でした。それと、山の合間から響いていた汽笛の音が聞こえなくなったのでとても寂しいです。汽笛の音が聞こえると、誇らしい気持ちになりますし、安心感があったんです。県外の友人が来た時には、SLが走ることを自慢していたほどなので、再開が待ち遠しかったです」と、嬉しそうに話されていました。

阿東嘉年在住 小野村一人さん

歓迎イベントの詳細は、市ウェブサイトです。随時お知らせする他、再開までの地域の皆さんの取り組みなどを、フェイスブック（私たちの「SLやまぐち号」で検索、または、下記バーコードで読み取り可）でお伝えします。



8月23日(土)



手を振って歓迎しよう!

再開日は、新山口駅で記念式典やSL出発式を行います。また、山口線沿線で、横断幕や団扇を使って手を振るなど、歓迎イベントを実施します。皆で乗客の皆さんを歓迎しましょう!

← 新山口駅 津和野駅 →

分別できですか？

「紙製容器包装」

問 資源循環推進課 ☎083・941・2186

A 答えは、『紙箱』、『紙袋・包装紙』、『中にアルミの貼ってある紙パック』、『紙カップ』です。



紙パック

牛乳パック、ジュースのパックなど中にアルミが貼ってないものは『紙パック』に分別してください。



雑がみ

紙製の封筒・便せん・ダイレクトメール、トイレットペーパー・ラップの芯などは『雑がみ』に分別してください。



新聞

新聞、折り込み広告などは『新聞』に分別してください。



Q この中で、紙製容器包装に分別すべきごみは、どれでしょうか？



紙箱

牛乳パック



紙袋・包装紙



紙製の封筒



中にアルミの貼ってある紙パック



ラップの芯



紙カップ



新聞

Q 資源ごみとして出した紙製容器包装は何に生まれ変わるでしょうか？

A リサイクルプラザに持ち込まれた資源ごみは、いったん業者に引き取られ、リサイクル製品に生まれ変わります。
紙製容器包装は、固形燃料や板紙に生まれ変わります。(雑がみは、ダンボール・雑誌・板紙などに生まれ変わります。)

皆さんの身の回りのリサイクル製品が、もともとは自分が排出した資源ごみだと思えば、これから物への見方が変わり、もっと大切に使えるようになるかもしれませんね。ごみの分別にご協力をお願いします。



正しく分別できていないと、混入物を取り除くためのコストが増えます。自然環境のためにも、ごみの分別にご協力ください。

ビニールです。

■やまぐちエコ倶楽部の調査結果

正しい分別	608.8kg	87%
分別が不十分な物や異物	91.2kg	13%
合計	700kg	100%

▲5月24日に、市内の地域ステーション排出分を調査した結果です。



▲リサイクルプラザに持ち込まれた紙製容器包装の山。ティッシュの取り出し口のビニールが取り外されていない事が多い。

■異物混入調査

ごみの分別が進み、リサイクルプラザや、地域のステーションには多くの資源ごみを持ち込まれるようになりました。分別について、だいが浸透してきていますが、まだまだ異物が混入している状況です。

やまぐちエコ倶楽部(※)による紙製容器包装の異物混入調査によると、調査対象の約13パーセントが、正しく分別できていないごみであることがわかりました。異物の多くは、雑がみやビニールです。

■マークを探してみよう！

紙製容器包装とは、紙袋、包装紙、紙箱、アルミの貼ってある紙パックなどで、ほとんどの場合、下記のマークが記されています。分別時にちよつと確認するだけで、分別間違いが防げます。



ここではほんの一例をご紹介しましたが、紙製容器包装に限らず、正しく分別して、正しい分別100パーセントを目指しましょう！

※やまぐちエコ倶楽部…リサイクルプラザを拠点にごみの減量やリサイクル等環境問題について活動している団体です。

平成 26 年度冬季オープン予定

(仮称) 湯田温泉観光回遊拠点施設の愛称募集

■問い合わせ 観光課 ☎ 083-934-2810

市では、湯田温泉にお越しの皆さんに湯田温泉を中心としたさまざまなスポットを巡っていただけるよう、湯田温泉の「魅力」や山口の「食」、「周辺観光地」等を紹介する情報の発信拠点として、(仮称)湯田温泉観光回遊拠点施設を建設中です。

この施設が湯田温泉のシンボルとして、市民の皆さんをはじめ、多くの皆さんに愛され、親しんでもらえるような愛称を募集します。



■施設の主な機能 ※各機能の詳細は、現在調整中のため変更することがあります。



情報発信機能
周辺の観光スポット情報だけでなく、例えば、湯田温泉等で飲食できる料理の種類や価格の情報など、いろいろなニーズに対応した情報発信を行います。

【例】湯田温泉の観光スポットや店舗などの案内。ランチ等目的別情報の案内など

展示機能
歴史や文化・食などを紹介することで興味をもっていただき、関連スポットへ誘導するパネル展を行います。

【例】明治維新や中原中也などのパネル展、山口情報芸術センター [YCAM] の作品展、その時々イベント紹介など

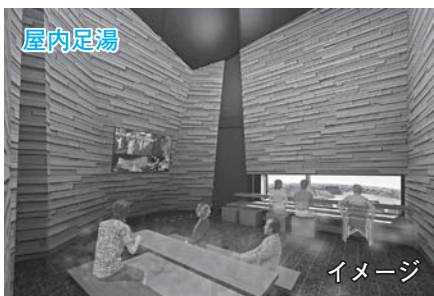


カフェ機能
山口の特産品や名物、旬なものを味わっていただき、提供したものを購入できる飲食店やお土産店、産地等を案内するカフェです。

【例】地酒、外郎などの提供、地元の素材を使った湯田温泉の新名物メニューの開発・提供など

イベント発信の起点としての機能
湯田温泉全体へ回遊を促す、賑わいを創出するイベントを開催します。

【例】周辺店舗と連携したイベント（朝市、夜市）、中原中也の詩を題材にした音楽イベント、白狐まつりや酒まつりと連携したイベントなど



くつろぎの場としての機能
温泉（足湯）や特産品等を活用し、くつろげる空間を提供します。

【例】地元の魅力が味わえる足湯（ヒノキ・ゆず・バラなど）の設置、中原中也の詩をテーマとした心地よい音楽が楽しめる足湯、徳地和紙の灯籠などが楽しめる空間の提供など



応募要項

■応募資格

どなたでも応募可

■愛称の条件

親しみやすく、本施設の目的等がイメージできるものであり、自作の未発表作品であること

■応募方法

応募用紙に愛称、愛称の意味・理由、氏名、学校名・学年（学生の場合）、郵便番号、住所、電話番号等必要事項を明記の上、ハガキ、FAX、Eメールのいずれかで応募してください。

1人何点でも応募できますが、1通につき1点までとします。

※募集要項・応募用紙は観光課、市内観光案内所、地域交流センターに設置しているほか、市ウェブサイト【「湯田温泉観光回遊拠点施設」で検索】でも入手可。

■応募期限

8月31日（日）まで必着

■選考および記念品

採用された愛称の応募者1名に、湯田温泉旅館協同組合加盟宿泊施設の利用券2万円分を贈呈。同一作品の応募が複数あった場合は、抽選で決定。9月下旬発表予定。

また、応募者の中から抽選で10名に記念品を贈呈。

※記念品当選者の発表は、発送をもって代えさせていただきます。

※採用作品に関する諸権利は山口市に帰属するものとします。

■応募・問い合わせ先

〒753-8650 山口市亀山町2番1号

山口市経済産業部観光課 ☎ 083-934-2810

FAX 083-934-2649 ✉ kanko@city.yamaguchi.lg.jp

市政トピックス

「平成26年第3回市議会定例会」を開催

6月9日から26日までの間、「平成26年第3回市議会定例会」を開催しました。



定例会の様子

市長は、昨年7月28日発生の豪雨災害の復旧状況、山口市シテイセールス推進本部の設置、「ねんりんピックおいでませ！山口2015」山口市実行委員会の設立、「チャレンジデー2014」の結果、

秋穂図書館入館20万人達成

7月1日、秋穂図書館が平成22年8月の開館以来、20万人目の入館者を迎え、セレモニーが行われました。

20万人目となったのは、秋穂の八幡勝治さん、妙子さん夫婦。勝治さんは「20万人目ということに驚いた。蔵書が多く広々としていて居心地が良い」と話されました。

西村館長は「地元の方々の利用が多く20万人目を迎えることができた。本市の目指す『日本一本を読むまち

史跡「十朋亭」周辺の土地、建物の寄附についてなど、市政の概況について報告しました。

また、市長から平成26年度山口市一般会計補正予算や、指定管理者の管理指定期間についてなど、4件の諮問を含む20議案が、議員から雇用の安定・安心を求める意見書が、委員会から地方自治体の臨時・非常勤職員の待遇改善と雇用安定のための法整備に関する意見書が提出されました。

審議の結果、すべて可決されました。

問 市議会事務局

☎0833・934・2854

づくり』の現に向け、ほとんど利用していただき、より一層地域住民から親しまれる図書館にしていきたい」と述べました。



20万人目となった八幡さん夫婦

問 秋穂図書館

☎0833・984・0065

「第1回湯田P.A.スマートIC地区協議会」を開催

6月27日、第1回湯田P.A.スマートIC地区協議会を開催しました。

（仮称）湯田

P.A.スマートインターチェンジは、平成31年度に供用開始予定としており、湯田温泉を核とした観光面の利便性向上や災害時の代替道路の確保、南部地域と北部地域をつなぐ幹線道路としての役割や救急時における救命率の向上、



協議会の様子

大学生を「市観光アンバサダー」に委嘱

大学生を「市観光アンバサダー」に委嘱

市では、山口大学の協力により、山口大学経済学部観光政策学科所属の学生7人を「山口市観光アンバサダー（大使）」として委嘱し、7月9日、山口総合支所で委嘱状交付式を開催しました。

交付式で副市長は「感性と創造性あふれるフレッシュな視点から、本市の魅力在全国に広めていただき、一人でも多くの方々に『山口市のファン』になっていただけるよう、おもてなしの心をもって頑張ってください」

交通渋滞の緩和といった効果などが期待されます。

市長は「広域県中核都市づくりを進める上で、広域的なネットワークの形成や観光振興の面からも非常に重要なプロジェクトである。全力で取り組んでいきたい」とあいさつしました。

今後、国、県や関係機関などと連携し、また、地元の皆様のご協力をいただきながら、早期の供用開始に向けて事業を進めていきます。

問 道路河川建設課

☎0833・934・2838

と、激励しました。

今後、首都圏や関西圏、中国・九州地方を中心に、イベント会場などで、本市の観光キャンペーンを実施していただきます。

問 観光課

☎0833・934・2810



交付を受けたアンバサダー

※ PA… パーキングエリア IC… インターチェンジ

記号例 所 場所 申 申し込み 問 問い合わせ

指定管理者募集

左記の施設について、平成27年4月から管理運営を委任する指定管理者の募集を行います。募集要項・仕様書は、各担当課で配布するほか、市ウェブサイトにも掲載します。詳細は、各担当課までお問い合わせください。

施設の名称	担当課	指定期間	その他
山口市菜香亭	文化政策課 (☎083-934-2717)	平成27年度から5年間	◆要項・仕様書 配布開始日 8/4(月)
クリエイティブ・スペース赤れんが		平成27年度から5年間	
山口市小郡屋内プール	生涯学習・スポーツ振興課 (☎083-934-2875)	平成27年度から5年間	◆受付期間 9/19(金)～10/3(金)
山口市柔剣道場		平成27年度から3年間	

市民ワークショップ 参加者募集

市では、新山口駅ターミナルパーク整備事業に伴い、駅前通りを中心とした街路について整備を計画しています。魅力ある空間形成に向け、市民の皆さんから多くの意見を伺うため、市民ワークショップを開催します。(申込不要)

■日時 8月24日(日) 13時30分～16時30分

■場所 小郡総合支所1階第1会議室

■対象 どなたでも参加できます。
問 ターミナルパーク整備部建設課
☎083・973・2440

ふるさと山口Uターン 就職説明会

Uターン就職希望者や一般求職者、来春の大学等卒業予定者の学生と地元企業との出会いの場を設けることにより、県内就職を促進し、県勢の活性化を図ります。

■日時 8月15日(金)第一部：10時～

山口総合支所	〒753・8650	龜山町2・1	☎083・922・4111
小郡総合支所	〒754・8511	小郡下郷609・1	☎083・973・2411
秋穂総合支所	〒754・1192	秋穂東6570	☎083・984・2121
阿知須総合支所	〒754・1292	阿知須2743	☎0836・65・4111
徳地総合支所	〒747・0292	徳地堀1744	☎0835・52・1112
阿東総合支所	〒759・1512	阿東徳佐中3417・2	☎0833・956・0111

12時30分/第2部：13時30分～16時
※参加企業は第一部、第二部で入れ替えます。

■場所 山口グランドホテル(小郡黄金町1-1)

■対象 Uターン就職希望の方/求職中の一般の方/平成27年3月に大学・短大・専修学校等を卒業予定の方

■実施方法 参加企業の採用担当者とUターン就職希望者等との面談方式
■参加料 無料(申込不要)

※詳細は、山口県若者就職支援センターのウェブサイトで確認可
問 山口県若者就職支援センター
☎083・976・1145
☎083・972・3880
<http://www.joby.jp/>

第20回中原中也賞募集

日本の近代詩史に偉大な足跡を残した、山口市出身の詩人中原中也の業績を顕彰するために創設された「中原中也賞」。市では、作品を募集しています。

■対象 平成25年12月1日～平成26年

11月30日の間に刊行された現代詩の詩集(奥付入りの印刷された詩集)
■応募方法 12月14日(日)消印有効)までに、中原中也記念館へ送付(〒753・0056湯田温泉一丁目11-21)

■発表 平成27年2月の選考会終了後、報道機関を通じて発表
■賞 正賞：中原中也ブロンズ像/副賞：100万円

問 文化政策課
☎083・934・2717
※詳細は、ウェブサイト「中原中也賞」で検索)で確認可

とくち花火大会 バスツアー

専用観覧席をご用意。ベストスポットで花火を楽しむツアーです。

■期日 8月30日(土)

■発着 新山口駅、湯田温泉、山口駅

■料金 1000円(弁当代込)

■定員 40人

■申問 8月4日(月)から、山口観光コンベンション協会
☎083・933・0088

■訂正前 南部の外科系 阿知須同仁病院(阿知須) ☎0836-65-5555

■訂正後 南部の外科系 小林外科医院(小郡下郷) ☎083-973-1515 ■問い合わせ 保健センター ☎083-921-2666

青少年交換派遣生募集

ライオンズクラブ国際協会では、海外への冬期青少年交換派遣生を募集しています。

■派遣期間 12月20日頃～平成27年1月4日頃の2週間前後を予定(事前、事後のオリエンテーション有り)

■応募資格 応募時の年齢16～21歳(主催者の指定する外国語能力要)

■費用 約30万～60万円(内30万円をライオンズクラブが補助)

■派遣先 本人の要望や派遣先の割り当て数、受入体制等で総合的に決定

■派遣予定 2人

■申込期限 8月15日(金)

※派遣先、費用、申込方法等はお問い合わせください。

■申込 山口西京ライオンズクラブ

☎0833-024-3223

✉saikyolc@asahi.email.ne.jp

山口大学公開講座

【幕末医学の歴史】

山口大学と連携した共催事業。この度は、幕末から明治維新期における医学・医療の歴史を考察します。

■期日 ①9月11日(木) ②9月18日(木)

③10月1日(水) 計3回

■時間 14時30分～16時30分

■場所 ①②山口大学吉田キャンパス、③鑄銭司郷土館

■講師 中村浩士氏(医学部准教授)

■定員 20人(先着順)

■受講料 4200円(別途、傷害保険料)

■申込 電話、FAX、ウェブサイト、郵送のいずれかで、山口大学地域連携推進センター(吉田1677-1)

☎0833-9333-5059

FAX 0833-9333-5029

■【山口大学公開講座】で検索

大根・聖護院かぶ植え付け＆サバイバルクッキング

大根と聖護院かぶの植え付け後、農園で栽培した野菜を中心に調理し、空き缶やポリ袋を使って、エコで衛生的なサバイバルクッキングを学びます。



■日時 8月31日(日) 9時30分～14時(9時受付開始)

■定員 50人程度

■料金 500円(小学生未満は無料)

■持参品 ゴム手袋または軍手、長靴、汚れてもよい服装、飲み物

■所申込 8月22日(金)までに、阿東ふるさと交流促進センター(阿東徳佐中3628)

☎0833-9566-2194

市内の魅力を紹介します。

山口市

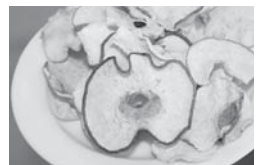
りんごだけじゃない! 梨もあり!

阿東地域では、そろそろ梨の収穫時期を迎えます。標高300m前後で寒暖の差が大きい園内で栽培された梨は、味・品質ともに高い評価を受けています。

代表的な品種である“二十世紀”をはじめ、早生・晩生のさまざまな品種があります。各園では梨狩り体験もできますので、もぎたてのみずみずしさ、爽やかな食感を楽しみにお越しく下さい。お土産には、近隣の道の駅で販売されている珍しい梨のドライフルーツもオススメです。



▲もぎたてのジューシーな梨をどうぞ!



▲バリバリ食べられる梨のドライフルーツ。

■開園期間 8月上旬～10月中旬(予定)
■入園料 500円～730円(大人) ※持ち帰りは別途加算
■問い合わせ 山口観光コンベンション協会阿東支部(NPOあとう内) ☎083-956-2526

【納涼!! 長門峡 梨まつり】
梨の皮むき競争や梨釣り、鮎のつかみ取りなど盛りだくさん!
■日時 8月23日(土) 10時～15時
■場所 長門峡梨組合販売所駐車場(阿東篠目12)
■問い合わせ 長門峡梨組合 ☎083-955-0555



近隣自治体と広報紙で情報を交換しています。

宇部市

夏のときわ公園はイベント満載

8月は、毎週土曜20時30分まで遊園地を夜間営業します。

【妖怪ウォッチ ジバニャンバラエティショー】

■日時 8月9日(土) 15時から、17時から、19時から

■場所 ときわ遊園地内カッタ君ステージ

【巨大ダンボール王国リターンズ】…段ボール迷路が帰ってきた!

■日時 8月31日(日)まで、9時～17時(12日を除く火曜は休館) ※入場料 3歳以上300円

■場所 ときわミュージアム

【ときわサマーフェスタ】…よさこい、フラダンス、音楽ライブ、屋台村、スタンプラリーなどイベント盛りだくさん。

■日時 8月30日(土) 13時～21時

■問い合わせ 常盤公園管理課 ☎0836-54-0551

防府市

ロープウェイ夜間納涼運転実施

防府市内の素晴らしい夜景をお楽しみください。

■運転期間 8月2日(土)～30日(土)の毎週土曜および8月14日(木)、15日(金)

■運転時間 20分ごとに運転します。また、定員を超える場合は、臨時便を運行します。

上り…9時20分～21時、下り…9時40分～21時20分

■問い合わせ 大平山ロープウェイ ☎0835-38-0442

1868年9月
慶応から明治に改元されて
もうすぐ150年（平成30年）
明治維新の原動力となった多くの志士が
山口で歴史を刻みました。
今回は、志士たちが残した歴史を
今に語り継ぐ「人」を紹介します。
岡 広報広聴課 ☎0833-9334-2753

「糸を紡ぐように伝えていきたい」

山口には歴史があふれている

歴史に興味をもつようになったのは、小学生の時の担任教師や、祖父の影響だったというのは、本紙「山口歴史発見」こねえな話、知っちゃる？」で、山口の歴史を紹介している松前了嗣さん。小学生当時、NHKの大河ドラマ「花神」で大村益次郎ら山口の志士たちが登場していたのを見て、より歴史に興味がわいたといいます。

特に興味のある人物を伺うと

「杉孫七郎さんです。ほかに井上馨、それから高杉晋作、伊藤博文に、木戸孝允…」と、話が尽きません。

「山口にはまだまだ多くの歴史が眠っているように思います。幕末維新を駆け抜けていった志士についても少し興味をもってもらいたいと思って、講演をさせていただいています」

4年後は明治維新150年。吉田松陰の妹をテーマにしたNHKの

大河ドラマ「花燃ゆ」の放送が決まるなど、明治維新150年に向けての気運が高まることも、松前さんへの講演依頼も増えているといいます。

歴史を繋いでいく

「山口は、明治維新の策源地なんです。新しい時代を作ろうと、志士たちが集まって切磋琢磨したこの地をもっと全国の皆さんに知っていただき、山口を訪れていただきたいと思っています」。

「人は昔から不思議な縁で結ばれ、互いに絆を深めていきました。そして、そんな日々の暮らしの中で起こる二つこの出来事が線で繋がり、歴史という『糸』を紡いでいったのだと思うのです」。

新しい日本を切り開いた志士たちの想いを、松前了嗣が未来へ語り継ぐ。



積極的に講演会に出向いて歴史を語り継いでいる。方言を交えた語り口調は聴いていて飽きない。「山口弁で言う方が言いたいことを伝えやすいんよ」と松前さん。



時間がある時は、図書館で歴史を調べたり、語り部の会の先輩から話を聞いたり、史跡を巡ったりしているという。



インタビューの様子はC-ableテレビ「発見!やまぐちこのまちに愛たい」の中で放送します。放送日は8月16日（土）～31日（日）

松前了嗣

まつまえ りょうじ
1967年、岩国市（旧錦町）生まれ。山口市在住。やまぐち萩往還語り部の会会員など。幕末・維新に関する歴史に造詣が深く、サラリーマンの傍ら、講演会などで活躍している。

忙しい朝でも簡単!

ごはん・パンに合うおかず



昨年度、「第8回ぼく・わたしのお料理コンクール」で、小・中学生が考えた、ごはん・パンに合うおかずのうち、入賞作品を紹介します。

■問い合わせ 健康増進課 ☎ 083-921-2666



冷食の部
小学生

かぼちゃの豆ふソース

徳田千瑛さん(宮野小5年)の作品(受賞時の学年)

材料(4人分)

- かぼちゃ……………200g
- きゅうり……………1本
- バター……………10g
- ツナ……………1缶
- 豆腐……………150g
- マヨネーズ……………大さじ2
- 味付けのり……………4枚
- ミニトマト……………8個



工夫したところ

食べやすいように、ツナと豆腐を良く混ぜて、ソースのように入れました。

受賞のポイント

豆腐をソースにするという発想がいいですね。豆腐だけで食べるよりも食べやすく感じました。電子レンジだけで火を使わずにできることも簡単で良いです。



審査員

作り方

①かぼちゃ、きゅうりを厚さ3mmのいちょう切りにする。



②かぼちゃを耐熱皿に並べ、ラップをして電子レンジ(600w)で1分半かけ、熱いうちにバターにまぶしておく。



③ボウルにきゅうり、ツナ、豆腐をつぶしながら入れ、マヨネーズであえる。



④②を皿に盛り、③を上にかけて、のりをちぎって上にのせ、ミニトマトを添える。



☎ 083・934・2860

問い合わせ 教育施設管理課

今後、両校の芝生の生育状況、維持管理にかかる負担、芝がもたらす児童や地域への効果などを検証し、将来の方針を示していきます。

「僕が植えた芝生が早く大きく育つて欲しい」とグラウンドで遊べる日を心待ちにしている様子でした。

6月29日には名田島小学校でも行われ、児童や地域の住民らが、スポーツ用品種の夏芝のほか、国立競技場から譲り受けた芝生を植え付けました。作業に参加した児童の父兄は「早く芝生の上で子どもにサッカーをさせたい」と話し、児童は「早く芝生が早く大きく育つて欲しい」とグラウンドで遊べる日を心待ちにしている様子でした。



▲児童や地域の皆さんが、グラウンド一面に芝生を植えた。(名田島小学校)

表紙写真からグラウンド芝生化へ、モデル事業始まる
表紙の写真は、6月20日に嘉川小学校で行われた芝生の植え付け作業の様子です。これは、児童の体力づくりなどのほか、芝生の維持管理等を通じて学校と地域とのつながりがより深まることを期待し、スポーツ振興くじ、トモトモの助成を受けて実施するモデル事業です。

イベントカレンダー



※開催場所・時間など、詳細はお問い合わせください。

開催日 (曜日)	イベント名 (開催地域) 問い合わせ先 (電話番号)	開催日 (曜日)	イベント名 (開催地域) 問い合わせ先 (電話番号)
	山口ふるさと伝承総合センター七夕飾り (~7日) (大殿) 山口ふるさと伝承総合センター (☎ 083-928-3333)	8 (金)	音楽フェスティバルと花火の夕べ (宮野) 陸上自衛隊山口駐屯地広報班 (☎ 083-922-2281)
	嘉年かかし祭り (~31日) (阿東) 阿東地域交流センター 嘉年分館 (☎ 083-958-0111)	10 (日)	みんなおいでよ!親子ふれあいジャンボリー (吉敷) こども家庭課 (☎ 083-934-2797)
	特別企画展「中原中也と日本の詩」(~9月28日) (湯田) 中原中也記念館 (☎ 083-932-6430)	15 (金)	真夏の夜の星空上映会 (~17日) (白石) 山口情報芸術センター (☎ 083-901-2222)
	MEDIA/ART KITCHEN YAMAGUCHI-地域に潜るアジア:参加するオープン・ラボラトリー (~9月28日) (白石) 山口情報芸術センター (☎ 083-901-2222)	24 (日)	あいおいびり世界選手権大会 (秋穂) 山口観光コンベンション協会秋穂支部 (☎ 083-984-3741)
		1 (金)	十種ヶ峰登山マラソン大会 (阿東) 実行委員会 (☎ 083-956-0116)
	菜香亭 SL ギャラリー (~31日) (大殿) 菜香亭 (☎ 083-934-3312)	6 (水)	とくち夏祭り花火大会 (徳地) 実行委員会 (☎ 080-2916-8878)
		1 (金)	市民体育大会 (吉敷、大内) 生涯学習・スポーツ振興課 (☎ 083-934-2874)
		1 (金)	

夏、本番となりました。体調管理には十分気を付けてお過ごしいただきたいと思います。

さて、毎年、この時期は、山口祇園祭や山口七夕ちょうちんまつりをはじめ、市内各所で地域のお祭りが開催されます。山口を離れている方も帰省を兼ねて参加されることが多く、懐かしい顔に会える、皆さんが楽しみにしておられる恒例行事です。

現在、本市では来年のNHK大河ドラマ「花燃ゆ」の放映や4年後の「明治維新150年」などを絶好の契機として、明治維新の策源地「山口市」の魅力を全国に向けて発信しています。

こつした「まちの魅力」を全国の皆さんに伝えるためには、山口からの情報発信はもとより、ふるさと山口を離れて活躍されている皆さんの協力も大変心強いものとなります。

ふるさと山口の魅力を感じ、その良さを全国に発信していただき、より多くの皆さんに「山口ファン」になっていただける取り組みを皆さんと一緒に進めていきたいと思います。

山口市長 渡辺純也

